

昔の遊び

昔の遊びにはたくさんの種類がありました。さすがに全部体験することは難しいので4つだけやってみることにしました。昔の子供はかみ風船や、コマや、お手玉などで遊んでいたそうです。



1、紙風船

紙風船とは花びら形の色紙を袋状にはり合わせて作ったもので、穴に息を入れると膨らみます。そして、手のひらで打ち上げて遊びます。



2、お手玉

小さな袋にあずきなどを
入れたもの。それを
手で投げて遊びます。
地方ではじゅずだまや、
おじゃみなどと呼ぶと
ころもあるそうです。



3、あやとり

あやとりとは糸を輪っかにして、手でいろいろな形を作ることです。あやとりは集中することができ、記憶力が良くなると言われています。またできた時の喜びや達成感があっていい遊びです。




4、コマ

コマとは回転させて遊ぶおもちゃで、昔からよく遊ばれていました。コマが美しく回るところから頭がよく回るなどの意味があるそうです。なのでとても縁起のいいおもちゃとして大事に遊ばれていました。



実際に体験思った感想

- 紙風船→色がカラフルでやっけていても楽しかったし、見ているときれいでした。
- お手玉→見た目もきれいで、いろいろな技があつて面白かったです。
- あやとり→頭をととても使えたし、いろいろな形にできるのでいろいろな発見があつてよかったです。
- コマ→久しぶりにやっけてとても楽しかったです。



昔の遊びには、いろいろな発見がありました。
また機会があったら遊んでみたいです。